

平成 29 年 度

事 業 報 告 書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

一般財団法人日田市公民館運営事業団

平成29年度事業報告について

(1)設立目的

当法人は、日田市公民館の設置及び管理に関する条例に掲げる公民館(中央公民館を除く。)、日田市中津江ホール及び日田市大山文化センター(以下「公民館等」という。)の管理運営及び公民館等において各種の事業を行うことにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習活動の振興、市民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的とする。

(2)概況

ア 設立年月日

平成 23 年 2 月 16 日

イ 基本財産

基本財産は、300 万円(全額日田市出資)である。

ウ 実施事業

- (ア) 日田市から指定を受けた公民館等の管理運営
- (イ) 市民に対する多様な学習機会の提供
- (ウ) 市民の学習成果の評価・発表・活用に関する事業
- (エ) 市民参加のまちづくりの促進に関する事業
- (オ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 評議員及び役員(理事、監事)に関する事項 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

(1)評議員 (任期4年、平成30年6月評議員まで)

役職	氏名	就任年月日
評議員	上野 景三	平成23年 2月16日
評議員	井上 節吉	平成23年 3月30日
評議員	工藤 典子	平成23年 5月31日
評議員	橋本 成人	平成25年 6月19日
評議員	熊谷 基光	平成26年 6月27日
評議員	森 弘子	平成27年 6月30日
評議員	大塚 勇二	平成27年11月13日
評議員	行村 豊喜	平成29年 6月30日

(2)理事 (任期2年、平成30年6月評議員まで)

役 職	氏 名	就任年月日
代表理事(理事長)	三筈 真治郎	平成26年 7月22日
副理事長	石松 博	平成23年 5月31日
理 事	岡 幸江	平成23年 2月16日
理 事	西岡 政彦	平成23年 3月30日
理 事	高倉 貴子	平成23年 3月30日
理 事	井上 浩子	平成26年 6月27日
理 事	伊藤 由貴	平成26年 6月27日
理 事	平川 修	平成27年 6月30日
理 事	鈴木 俊行	平成28年 7月29日
理 事 (常務理事兼事務局長)	桑野 桂一郎	平成26年 4月1日

(3)監事 (任期4年、平成30年6月評議員まで)

監 事	小ヶ内 聰行	平成23年 2月16日
監 事	梅野 俊哉	平成28年 6月27日

(4)職員

区分	館長	主事	事務 局長	事務 局員	臨時 職員	合 計	
						男	女
地区公民館	20	20				40	34 6
事 務 局			1	2	1	4	3 1
合 計	20	20	1	2	1	44	37 7

3 会議等の開催状況

(1) 評議員会、理事会、監査の開催状況

開催日	会議名	内 容	審議結果
5月31日	監査	平成28年度事業及び決算の監査	適正

6月 23日	第1回定期理事会	議案第 1号 平成 28 年度事業報告について 議案第 2号 平成 28 年度収支決算について 議案第 3号 監査報告について 議案第 4号 評議員候補者の推薦について 議案第 5号 定時評議員会の招集について ※その他 ・役員候補者選考委員会規程について ・運営委員会等との意見交換会について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 素案説明 協議
6月 30日	定時評議員会	報告第 1号 平成 28 年度事業報告について 議案第 1号 平成 28 年度決算報告について 議案第 2号 評議員の選任について	承認 承認 選任
1月 26日	第1回臨時理事会	報告第 1号 平成 29 年度事業報告について 議案第 6号 組織に関する規程の一部改正について 議案第 7号 職名に関する規程の制定について 議案第 8号 組織の連絡調整等に関する機関の設置要綱の一部改正について 議案第 9号 館長・主事の就業規則の一部改正について 議案第10号 職員(館長・主事)給与規程の一部改正について 議案第11号 館長及び主事採用規程の一部改正について 議案第12号 勤務評定実施要領の一部改正について 議案第13号 職員研修規程及び研修推進委員会設置規程の制定について 議案第14号 再雇用に関する規則の制定について 議案第15号 役員候補者選考委員会規程の制定について 議案第16号 平成29年度収支予算補正第1号について 議案第17号 臨時評議員会の招集について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
1月 14日	第1回臨時評議員会	報告第 2号 理事長等の職務執行状況について 報告第 3号 職名に関する規程の制定について 報告第 4号 組織に関する規程の一部改正について 報告第 5号 組織の連絡調整等に関する機関の設置要綱の改正について 報告第 6号 職員(館長・主事)の就業規則の一部改正について 報告第 7号 職員(館長・主事)の給与規程の一部改正について 報告第 8号 館長及び主事採用規程の一部改正について 報告第 9号 勤務評定実施要領の改正について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

		報告第10号 研修推進委員会設置規程及び職員研修規程の制定について 報告第11号 再雇用に関する規程の制定について 議案第 3号 役員候補者選考委員会規程の制定について 議案第 4号 平成29年度収支予算補正第1号について	承認 承認 継続 承認
3月 27日	第2回定期理事会	議案第18号 職員給料表の改正について 議案第19号 平成30年度事業計画について 議案第20号 平成30年度収支予算について 議案第21号 平成30年4月1日の館長配置について 議案第22号 臨時評議員会の招集について	承認 承認 承認 承認 承認
4月 10日	第2回臨時評議員会	報告第12号 紙料表の改正について 報告第13号 平成30年4月1日の館長配置について 議案第 5号 平成30年度事業計画について 議案第 6号 平成30年度収支予算について 議案第 7号 役員候補者選考委員会規程の制定について	承認 承認 承認 承認 承認

(2) 人事委員会開催状況

区分	内 容		
正式採用判定会議	9月 20日 試用期間中の館長の正式採用判定会議 対象者 三芳公民館長、高瀬公民館長 結果 10月 1日付で正式採用		
館長採用試験	選考及び継続試験	10月 20日 公民館運営委員会へ新任館長候補者推薦依頼 対象館 9館 日隈、朝日、西有田、東有田、小野、夜明、中津江、大山、天瀬	
		1月 17日 公民館運営委員会推薦(夜明を除く8館)と2期目への継続館長(大鶴、五和)の館長面接試験 全員合格	
夜明公民館長採用試験(公募)		2月 25日 一次試験(教養と小論文) 申込と受験者数4人、合格者4人 3月 11日 二次試験(面接) 受験者数4人、合格者1人	
公民館主事採用試験(公募)		1月 14日 一次試験(教養と適正検査、小論文) 申込と受験者数20人、合格者数9人 2月 10日 二次試験(面接) 受験者数8人、辞退者1人、合格者1人	

(3)館長会・主事会

	回数	場 所
館長会	12回	各館巡回、中央公民館
主事会	24回	中央公民館、各館

(4)公民館運営委員会連絡会

期 日	場所	内 容
5月25日	アオーゼ	第1回連絡会 平成28年度 事業報告について 平成29年度 事業計画について 役員改選について
8月24日	大分市	全国公民館研究集会 九州地区公民館研究大会
11月18	パトリア	日田市青少年健全育成大会
12月18日	アオーゼ	第2回連絡会 ブロック制導入等について
1月 7日	パトリア	日田市成人式
1月26日	宝屋	理事及び公民館職員との意見交換会兼懇親会 (参加者57名) 会長17名、理事7名、館長16名、 主事15名、社会教育課2名
3月 3日	パトリア	日田市社会教育振興大会

4 事業の実施状況

(1) 職員研修の状況

研修名	日付	主催	館長	主事
【教育機関等主催研修】		19回	71	72
大分県公民館関係職員研修会	5/26	県公連・県教委	3	4
人権と出会う日田の町づくり推進講演会	5/27	ひた人権研究センター	7	4
部落解放・人権西日本夏期講座	6/22～23	部落解放人権研究所	1	
生涯教育町づくりフォーラム	7/1	福岡実行委員会	1	
社会教育主事講習	7/21～ 8/12	九州大学		2
市町村人権教育推進講座 実践コース①	7/25	県教委	1	

大分県公民館連合新任職員研修会	7/28	県公連	7	
安全・安心町づくり研修会	8/23	大分県	1	
全国公民館研究集会九州地区公民館研究大会	8/24～25	九公連	19	26
市町村人権教育推進講座 実践コース②	8/30	県教委	1	
部落差別解消推進法等にかかわる人権学習会	9/26	市社会教育課	17	18
大分県公民館長・主事研修会	10/26	県公連	1	1
救急救命研修	10/30～ 31	日田市	4	4
九州ブロック社会教育研究大会（宮崎大会）	11/9～10	九公連	1	
緑の環境学習指導者養成研修会①	11/17	県教委		1
大分県社会 人権・同和教育実践交流会	1/25	県教委		1
緑の環境学習指導者養成研修会②	2/24～25	県教委		1
プロジェクトアドベンチャー研修会	2/27～3/1	諫早青少年自然の家		1
日田地区公民館長及び主事研修会	3/26	日田地区公連	7	9
【事業団主催研修】		14回	48	134
新採用館長研修 ①	4/4	事業団	2	
主事5年次研修 事前研修（4/14, 4/28, 7/14, 9/12）	4/14	事業団		5
新採用館長研修 ②	4/27	事業団	2	
コミュニケーションアドベンチャープログラム	6/22～23	主事会		8
館長会視察研修（佐賀市の高木瀬と嘉瀬公民館）	9/4	館長会	17	
主事会人権研修会 ①	9/21	主事会		20
主事5年次研修 奈良市視察研修	9/28～30	事業団		5
平成28、29年度採用館長研修	10/13	事業団	9	
主事会人権研修会 ②	10/19	主事会		20
館長会人権研修会	11/1	館長会	18	
リスクマネジメント研修	11/20	主事会		22
主事会視察研修（こらぼ糸島）	12/5	主事会		19
公民館活動に関わる情報学習会	12/15	事業団		19
主事会人権研修会 ③	2/14	主事会		16
【平成29年度計】		33回	119	206
【平成28年度計】		39回	195	250

※事務局の扱いについて、事務局長の参加は館長枠で、事務局員は主事枠でカウントする。

(2) 広報活動の状況

(ア) 公民館だより

区分	実施館数	発行回数
平成 29 年度	20	182 号
平成 28 年度	20	211 号

(イ) ホームページ

区分	実施館数	更新回数
平成 29 年度	20	1,349 回
平成 28 年度	20	1,366 回

(3) 地区公民館等の利用状況

(ア) 施設の総利用者数

(単位:人)

区分	回数	男性	女性	年間利用者数
平成 29 年度	15,216	70,955	128,726	199,681
平成 28 年度	16,032	75,730	136,303	212,022

(イ) 地区公民館主催事業

事業名	講座数	実施回数	参加延べ人数
1. 青少年学習	44	508	9,831
2. 成人学習	78	483	6,093
3. 高齢者学習	36	402	7,320
4. 社会人権同和学習 (再掲)	25 (41)	146 (54)	3,858 (1,602)
5. 家庭教育学習 (再掲)	28 (1)	63 (1)	3,895 (3)
6. 環境学習 (再掲)	9 (29)	17 (48)	1,679 (930)
7. 自主学習教室	349	9,743	77,371
8. 公民館まつり	10	10	4,049
9. その他の学習	15	87	1,182

10. ふるさとまつり	3	15	5,219
11. まちづくり事業	34	136	6,042
12. その他の事業	16	51	2,719
平成 29 年度 12 事業	647	11,661	129,258
平成 28 年度 13 事業	652	12,459	143,728

※(再掲)は青少年、成人、高齢者学習事業の中で開催した回数・人数を記載。

(ウ) 全館合同事業

10月7日	ワールドフェスタ IN 日田 (参加者) 各館の青少年事業参加児童 290人、 大会スタッフ 68人、高校生ボランティア 25人 (総勢383人)
-------	---

平成29年度地区公民館事業の実施状況

※網掛け部分は再掲(事業数、回数、延べ人数の合計にはカウントされません。)

No.	公民館	地域状況			広報		1 青少年学習			2 成人学習			3 高齢者学習			4 社会人権・同和学習			
		世帯数	人口H30.3.31	高齢化率	広報	HP	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	
1	咸宜	3,995	9,189	28.6	6	113	咸宜っ子体験教室	13	295	成人セミナー	9	256	寿考教室	9	415	町内・団体人権学習会	7	195	
										秋のウォーキング＆スロージョギング教室	1	34	すずめの学校	24	274	寿考教室	1	49	
												グラウンドゴルフ大会	1	56	成人セミナー	1	31		
															咸宜っ子体験教室	1	13		
							1	13	295		2	10	290	3	34	745	1	7	195
2	桂林	1,964	4,616	28.5	6	53	チャレンジスクール	13	396	成人セミナー	8	83	寿考教室	8	200	町内人権学習会	8	223	
							放課後子ども塾	12	407	パソコン教室	10	97	熟年まなび塾	13	175	放課後子ども塾	1	58	
							学びの教室	10	333						成人セミナー	1	14		
															公民館運営委員会	1	13		
															チャレンジスクールほか	3	57		
3	日隈	1,774	4,061	31.0	8	61	ひのくまSST倶楽部	14	291	成人セミナー	8	160	高齢者セミナー	9	154	町内人権学習会	4	70	
							日隈っ子なつの体験教室	3	137	料理教室	6	61	すずめの楽公	60	816	高齢者セミナー	1	21	
							学校支援事業	1	310	パソコン教室	10	72							
							平和学習	1	280										
							4	19	1,018		3	24	293	2	69	970	1	4	70
4	若宮	1,516	3,295	32.7	12	65	椋の木体験教室	15	317	若宮公民館女性セミナー	11	177	寿光会	9	139	町内人権学習会	5	120	
							若宮放課後子ども広場	15	186	男の料理教室	5	39				人権問題連続講座	3	124	
										パソコン教室	5	25				自主学習教室人権学習会	1	15	
										平和の集い	1	28				平和の集い	1	28	
															若宮公民館女性セミナー	1	16		
5	三芳	2,256	5,603	33.3	14	84									寿光会	1	19		
							コスマスっ子教室	12	271	成人セミナー	8	150	三芳・求来里高齢者教室	8	166	町内人権学習会	10	244	
							陸上教室	3	102	パソコン教室	10	158	すずめの学校	21	306	自主学習教室開講式	1	20	
							育友会講演会	1	56						三芳・求来里高齢者教室	1	32		
							3	16	429		2	18	308	2	29	472	1	10	244
6	高瀬	1,561	3,934	35.2	12	37	高瀬みどりの少年団	19	596	女性セミナー	9	223	シルバー大学	5	86	町内人権学習会	10	340	
										男の料理教室(昼の部)	6	41	認知症予防事業 (健康マージャン教室)	18	211	女性セミナー	1	13	
										男の料理教室(夜の部)	5	33				シルバー大学	1	13	
										1	19	596	3	20	297	2	23	297	
															1	10	340		
7	光岡	3,525	8,500	25.8	7	56	光岡ヒカリっ子塾	13	281	女性セミナー	10	160	光岡老人大学	6	330	光岡地区人権啓発推進協議会	1	18	
							夏休み子ども絵画教室	5	54	男の厨房	9	67				町内・団体人権学習会	9	299	
							夏休み学びの教室	5	139	初心者IT教室(デジカメ講座)	5	30				光岡老人大学	1	57	
										初心者IT教室(パソコン講座)	5	30				光岡ヒカリっ子塾	1	27	
										ふれあい健康ボウリング	7	94				光岡女性セミナー	1	13	
							3	23	474		5	36	381	1	6	330	2	10	317

No.	公民館	地域状況			広報		1 青少年学習			2 成人学習			3 高齢者学習			4 社会人権・同和学習							
		世帯数	人口H30.3.31	高齢化率	広報	HP	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数					
14	夜明	357	902	42.0	8	38	大明チャレンジ教室	9	61	ふるさとの歴史学習会	9	85	夜明寿大学	6	143	町内人権学習会	2	43					
							大明児童の水泳教室	3	15	料理教室	3	49	認知症予防教室指導者支援講座	9	86	女性セミナー	2	39					
							大明児童の通学合宿	1	15	男の料理教室	3	24											
										パソコン教室	1	13											
										女性セミナー	5	44											
							3	13	91		5	21	215		2	15	229	1	2	43			
15	五和	1,129	2,614	41.7	12	121	チャレンジ教室	33	294	男の料理教室	9	92	幸齢者教室	3	70	人権学習会	5	141					
										よるごはん	9	59	幸齢者マナビ塾	11	143	女性部人権学習会	1	67					
										女性セミナー	9	134											
										成人セミナー	5	50											
							1	33	294		4	32	335		2	14	213	2	6	208			
16	前津江	390	979	42.4	6	73	前津江チャレンジ	16	135	まえつえセミナー	10	86	幸齢者学級	6	173	人権学習会	11	135					
							前津江チャレンジジュニア倶楽部	18	150	女性セミナー	5	62	めだかの楽公	9	66	前津江チャレンジジュニア倶楽部	1	21					
							チャレンジ水泳	4	71	男の料理教室	4	26				赤石女性セミナー	1	6					
										ふるさと講座	3	25				幸齢者学級	1	37					
										柚木緑水塾	2	26				出野女性セミナー	1	8					
										デジカメ講座	5	35											
17	中津江	373	793	50.2	12	13	3	38	356		6	29	260		2	15	239	1	11	135			
							中津江っ子クラブ	13	113	いろいろチャレンジ教室	8	89	寿学級	8	187	中津江村人権講演会	1	41					
										料理教室	8	49				野田老人会人権学習会	1	18					
										スイーツ教室	9	44				寿学級 講演会	1	17					
							1	13	113		3	25	182		1	8	187	地域を考える会・いろいろチャレンジ教室	1	20			
18	上津江	375	805	49.7	12	31	上津江ジュニアチャレンジ	10	194	女性セミナー	4	46	たかさご学級	9	193	町内人権学習会	3	81					
										料理教室	4	39				たかさご学級	1	8					
											2	8	85		1	9	193	1	3	81			
							1	10	194														
19	大山	979	2,716	38.2	6	168	大山っ子チャレンジ教室	10	219	男の料理教室	8	53	いきいき大学	8	128	人権学習	4	104					
							大山音楽教室	11	89	女性セミナー	10	139				事業における人権学習	2	196					
							子ども体験教室	1	14	ITに触れよう！	10	78											
										大山しやべりば～！	2	23											
							3	22	322		4	30	293		1	8	128	1	4	104			
20	天瀬	1,945	4,697	45.9	5	75	teamあまがせ	9	119	輝(キラキラ)塾	7	138	寿学級	23	420	地域人権学習会	9	174					
										天瀬まちづくり大学	7	342	サークル笑顔	22	173	寿学級	7	68					
										パソコン教室			あまがせ笑楽康	24	320	輝塾	1	34					
							1	9	119		3	14	480		3	69	913	1	9	174			
合計		27,284	66,171		187	1,391		44	508	9,831		78	483	6,093		36	402	7,320		25	146	3,858	
再掲																		41	54	1,602			
再掲を含む計																		66	200	5,460			

No.	公民館	5 家庭教育学習			6 環境学習			7 自主学習教室			8 公民館まつり			9 その他の学習			
		講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	教室数	開催回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	
1	咸宜	子育て支援講座	3	41	みどりの教室	4	70				第8回ふれあいまつり	1	1,000				
					咸宜っ子体験教室	2	47										
		1	3	41		1	4	70	34	990	8,451	1	1	1,000			
2	桂林	家庭教育講演会	1	30	寿考教室	1	33										
					成人セミナー	1	13										
					チャレンジスクール	7	218										
		1	1	30				27	710	5,741							
3	日隈	子育て応援学級	1	50	キレイキレイ大作戦	2	175				日隈公民館まつり	1	270				
					三隈川サミット	1	95										
					ひのくまSST倶楽部	1	26										
		1	1	50		2	3	270	17	566	5,544	1	1	270			
4	若宮	家庭教育講演会	2	621	若宮放課後子ども広場	1	12				第11回若宮公民館まつり	1	372				
		子育て応援講座	9	249	寿光会	1	11										
					棕の木体験教室	1	22										
		2	11	870				17	538	4,051		1	1	372			
5	三芳	家庭教育講演会	1	520	コスマスっ子教室	2	41				三芳公民館祭り	1	500	子育て応援講座	2	64	
		1	1	520				21	690	8,437		1	1	500	1	2	64
6	高瀬	家庭教育講演会	1	27	高瀬みどりの少年団	5	125										
		子育て支援講座	2	98													
7	光岡		2	3	125				22	581	4,107						
		「家読のすすめ」推進事業	1	500	アルミ缶・ペットボトル回収									光岡すすめの学校	11	202	
					環境保全、環境美化に関する実践									男の居場所	12	66	
														子育て支援講座	1	40	
														男女共同参画講演会	1	14	
		1	1	500		2		27	873	7,943					4	25	322

No.	公民館	5 家庭教育学習			6 環境学習			7 自主学習教室			8 公民館まつり			9 その他の学習			
		講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	教室数	開催回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	
8	朝日	家庭教育講演会	1	200	公民館運営委員会	1	22							国際交流	1	3	
					あさひチャレンジ倶楽部	1	10										
		1	1	200				10	508	3,091					1	1	3
9	三花	家庭教育講演会	1	37	花いっぱい運動	6	1,303							学校支援事業	2	14	
		子育て支援	3	52													
			2	4	89			1	6	1,303	14	333	2,349				
		1	2	47											1	2	14
10	西有田	家庭教育講演会	2	47	わんぱく教室	2	18										
		1	2	47				10	290	1,941							
11	東有田	子育てサロン	10	288	ムクの樹体験クラブ	1	10										
		有田小家庭教育講演会	1	42													
		ふれあい郷土料理教室	1	12													
		東有田中家庭教育講演会	1	49													
			4	13	391						9	133	860				
					こととい大学	1	9								学校支援	1	32
12	小野																
											4	30	296				1
13	大鶴	子育て応援講座	1	14	大明チャレンジ教室	1	15					大鶴公民館まつり		1	300		
		1	1	14				14	347	2,429				1	1	300	

No.	公民館	10 ふるさとまつり			11 まちづくり事業			12 その他の事業			総数			貸館・その他				公民館合計					
		講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座数	回数	延人数	回数	男性	女性	合計	回数	総合計				
1	咸宜			咸宜学	3	71	学校支援事業	4	7														
				青壮年会連絡会	1	19																	
					2	4	90		1	4	7	47	1,070	11,184	441	2,329	4,377	6,706	1,511	17,890			
		桂林ふれあい祭	1	800	桂林サポート隊	6	164																
2	桂林			ウォーキング大会	1	59																	
			1	800		2	7	223						38	801	8,708	316	2,370	3,488	5,858	1,117	14,566	
				親善マレットゴルフ大会	1	44																	
3	日隈																						
					1	1	44							32	688	8,529	238	2,128	3,250	5,378	926	13,907	
				地域づくり講座	4	49																	
4	若宮				1	4	49								31	624	6,512	189	924	1,797	2,721	813	9,233
				歴史探訪	1	39	三芳小学校支援事業	2	126														
				三芳見守り隊	1	400	古代史講座	1	85														
								開館記念事業	1	30													
5	三芳				2	2	439		3	4	241	37	773	11,654	175	1,579	1,881	3,460	948	15,114			
				淡窓ウォークinたかせ	1	120	学校支援事業	4	206														
				高瀬ふるさと学	5	116	ふるさと探訪	1	39														
								地域連携事業	1	226													
					2	6	236		3	6	471	36	668	6,469	128	2,191	2,100	4,291	796	10,760			
7	光岡	光岡ふれあいまつり	1	1,700	第7回光岡グランドゴルフ大会	1	122	光岡史跡探訪菜の花ウォーキング大会(雨天中止)															
								年末落語会	1	25													
								学校支援協育事業	9	156													
								放課後・土曜学びの教室	13	325													
			1	1,700		1	1	122		4	23	506	50	999	12,595	128	1,140	1,324	2,464	1,127	15,059		

No.	公民館	10 ふるさとまつり			11 まちづくり事業			12 その他の事業			総数			貸館・その他				公民館合計	
		講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座名	回数	延人数	講座数	回数	延人数	回数	男性	女性	合計	回数	総合計
8	朝日				あさひ体験教室	1	12												
					地域活動支援	17	598												
					2	18	610				22	648	6,364	99	1,577	1,282	2,859	747	9,223
9	三花	みはなふるさとまつり	11	279	出会い応援事業	1	15	石坂石畳道ウォーキング大会	1	450									
					まちづくりグループ	2	18												
					自治公民館活動	1	17												
					壮年会等連絡会・女性連絡協議会	4	104												
			11	279		4	8	154			1	1	450	32	424	5,639	73	1,150	595
10	西有田	第35回西有田まつり	1	1,000	西有田の歴史を学ぶ会	11	161												
					世代間交流グラウンドゴルフ大会	1	64												
			1	1	1,000	2	12	225			27	445	5,791	99	889	637	1,526	544	7,317
11	東有田				親父クラブ支援	2	304												
					1	2	304				30	267	3,271	184	1,295	1,182	2,477	451	5,748
12	小野				まちづくり協力隊総会	1	13												
					鈴連町ほたる祭り	1	200												
					三河町どんど焼き	1	50												
					3	3	263				14	67	1,330	99	1,642	1,226	2,868	166	4,198
13	大鶴				ウォーキング大会	1	500												
					静修そばうち道場	1	112												
					2	2	612				27	395	4,273	237	2,432	2,718	5,150	632	9,423

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
咸宜	咸宜校区内住民に対し、日常生活に即した教育・学術・文化に対する各種事業を提供すると共に、多くの人々の参加を促し、ともに集い、ともに学び、ともに生きる喜びを共有し、地域の課題を考え解決する学習の拠点とする。	咸宜小学校と共に講演会を実施しなかったため、主催事業の参加者数が大きく減となった。しかし、その他の事業については大きな変化はなかったので、今後も事業内容を見直しながら継続していきたい。	公民館だけは、H28年度から全戸配布にしたこと、地域住民からの反応が非常に良くなった。H29年度は前年度に比べホームページの更新を増やした。特に「咸宜つ子体験教室」の開催中にリアルタイムに更新することで、保護者の方も様子を確認することができ、多くの閲覧があった。	参加者負担金が前年度に比べ大きく増加したが、会計処理方法の変更(H28年度は集めた参加費を事業費収入に入れていないものがあったが、H29年度はすべて収入として計上)によるもので実際は大きな変化はなかった。H30年度も事業内容を見直しながら継続していきたい。	継続して実施している「成人セミナー」、「寿考教室」については参加者の固定化、および出席率の悪さが目立った。一方、新規に開催した「みどりの教室」、「咸宜学」については、今までに公民館を利用したことのなかった方から申し込みがあり、出席率も良かった。「成人セミナー」、「寿考教室」についても新しい受講生が増えるような努力を続けていきたい。地域住民のニーズは常に変化しているので、時代に合った事業を展開し、地域コミュニティの拠点施設として認識される努力を続けなければならない。	・きめ細かなメニューが設定されています。
桂林	桂林地区住民のために、生涯学習を基盤とした日常生活に即する教育・学術・文化に関する各種事業と、現代社会における実生活の中に介在している様々な課題に対し、改称の一助となるべく事業を提供することで、地区住民がともに集い、ともに学び、ともに行動し合う(結び合う)風土づくりを目指し、地域の発展に寄与します。	以前から貸館利用が多く、地域住民の利用ができないことがあったが、複合文化施設AOSEも完成し、相乗効果から地区内外の貸館利用も増えてきた。	テレビ・新聞社へもアプローチするといった手法での広報活動にも注力していきたい	地域住民が桂林公民館を身近に感じ、利用してもらえるような事業展開の工夫が必要。公民館を利用したことのない方へ働きかけが必要である。	利用者数は昨年に比べ増加している。H29年度は北部九州豪雨による避難所として、7/10～8/3。8/6.7。8/16。9/16と避難者延べ人数584人の避難者を受け入れた。地域密着型の桂林公民館として各自治会の会合・老人クラブの会合等に出ていき地域の情報を吸い上げ、事業展開へ繋げる必要がある。	常に住民が利用しやすい公民館運営を目指してもらいたい
日隈	日隈公民館は地区公民館として、今までの活動をさらに充実して校区の方々が、心豊かに輝けるような学習会や発表の場を提供し、生涯学習環境の充実をはかる。今年度も公民館の地域の目標である「～プラスαのあいさつをしよう～」掲げ、「人と人”“世代間”“地域と学校”をつなぐ事業を実施していく。	主催講座は事業数は増えたが、参加人数が昨年度より減少している。自主学習教室は教室が減少したため、参加者数も減少している。貸館は利用者数が増えた。今後は参加者、利用者が増えるよう努力していきたい。	公民館だけは計画通り発行出来た。ホームページの更新回数も増えた。地域情報などを少しずつ増やしていきたい。	新規事業を入れて新たな参加者が公民館を利用するようになったことは良かった。今後も継続してより良い講座を実施していきたい。	「～プラスαのあいさつをしよう～」は地域に浸透し、大人も子どもも明るいあいさつが飛び交う地域になってきている。今後も学校、地域と連携・協力してさらに参加者が増えるよう公民館事業の実施を行っていくために、利用者のニーズを聞きながら講座を運営していき、幅広い世代の方が来館しやすい公民館を目指していく。	今後も協力したい。

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
若宮	<p>日田市社会教育実施方針・実施計画に基づき、公民館の管理運営を行うことにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習の振興と総合的支援を行い又、市民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的とする。</p> <p>若宮公民館では、「市民に開かれ、利用しやすい施設の管理運営」を目指し、地域の皆様が気軽に立ち寄り、利用いただけるよう努力してまいります。「つどう」・「まなぶ」・「むすぶ」公民館活動を通じて事業を推進していきます。</p>	<p>昨年度より年間利用回数・利用者数が減少したのは、主に灯篭製作のために公民館を利用していた団体が29年度は使用しなかつたための貸館利用減によるものである。主催事業数・延べ参加者数は増加したもの、全体としては利用者減となった。今後はより魅力ある地域のニーズに対応した講座を行うよう努力する。</p>	<p>回覧のため、女性セミナーなど参加者の伸びない講座もあるものの、企画内容の検討も含め周知の仕方に配慮し地域の方に情報が届く広報誌づくりを心がける必要がある。</p>	<p>地域づくり講座の一つとして始まった「若宮地区青壮年連絡会」が若宮地区青壮年の関係性を深め、28年度に継続して公民館まつりのスタッフとして手伝ってもらえた。この年齢層は公民館には遠い世代であり、今後も継続して公民館活動に関わっていただけるように進め、若宮地区の発展につなげたい。</p>	<p>青少年学習の棟の木体験学習・若宮放課後子ども広場は前年と同様の活動をすることが出来ました。成人学習の女性セミナー、高齢者を対象とした寿光会・すづめの学校は、参加者が少なく生徒確保のためのアクションが必要である。広報を利用しての告知、声掛けの勧誘などしていかねばならない。地域ボランティアスタッフも減少してきており、協力者の確保も望まれる。ステップ教室など健康に関する教室は人気があり、皆さん健康について関心が高い様である。自主学習教室は非常に活発で、公民館事業について協力的である。</p>	<p>地区に合った取り組みが適切である。</p>
三芳	<p>三芳公民館はこれまで以上に地域住民や各種団体との連携・協調を図りながら社会教育法に定められている公民館の設置目的を基に「活力ある三芳」創りを基本とし、「あかるい三芳」「すこやか三芳」「すみよい三芳」創りを行い、社会教育と学校教育が連携を図り、日田市教育行政実施方針が示す「明日の日田を築く、心豊かな人づくり」を目指す。</p>	<p>貸館利用が増加しているが、主催事業の参加者が減っている。主催事業内容を精査し、地域の方のニーズに合った事業を考えていく必要がある。自主学習教室も生徒数が減少している教室があるため、適時募集をかけてていきたい。</p>	<p>落成式や公民館祭りの号外なども発行し、多くの情報を発信することができた。ホームページの更新を積極的に行うことで、閲覧数が増えた。</p>	<p>公民館祭りやすづめの学校など新規の主催講座への参加者が増加した。公民館祭りではバザーの品数が足りなかった。また、教室生発表時の舞台転換要員が足りなかった。公民館が新しくなり、各講座とも参加者が増加したものの、年度終わりには参加者が減少する傾向にある。</p>	<p>新公民館の開館に合わせた主催講座を開催することで、多くの地区住民に公民館を知っていただく機会が持てた。古代史講座や口演会など、記念事業には参加者が多かったものの、通年講座の高齢者教室などは参加者がまだ少ない状況が続いている。また、小学校児童などが以前より公民館を利用するようになったので、保護者を巻き込んだ事業を行い、20代から40代の若い世代の公民館活動への参加を促していきたい。</p>	<p>内山館長と廣瀬主事はよくやってくれていると思います。どの事業についてもよくやつていただいています。</p>

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
高瀬	<p>高瀬公民館では、「自らの地域は自ら創る」住民意識を形成するために、【あいさつとゴミ0(ゼロ)をめざすまちづくり】“みんなでつくる安心・安全のまち”を高瀬地域活性化ストローガンとし、地域住民が互いに支えあい、知恵を出しあって、一人ひとりができることをほんの少しずつ行うことにより、みんなが繋がって『心豊かで活力あるまち高瀬づくり』を目指す。</p> <p>また、特に今年度は住民の健康づくりや地区の地理・歴史・自然を学習の重点目標の一つに位置づけ、地域の繋がりを推進していく。</p>	<p>自主学習教室が講師・教室生の高齢化などによる廃止に伴い利用者数も減少。また豪雨災害の影響で貸館利用回数も減っている。</p>	<p>主事産休から臨時職員採用までに空白期間があり、その間ホームページ更新が止まっていたため更新回数が減っている。更新内容や更新方法の見直しをしつつ回数を増やしていきたい。</p>	<p>年度当初の計画をほぼ消化遂行できた。健康マージャン教室の開始時期を変更したため開催数が減っている。</p>	<p>地域との連携により、公民館事業が定着している。しかし複数の講座に参加している人が多くメンバー固定化の傾向にあり、新規参加者を集めための工夫が必要と思われる。</p>	<p>課題に対して積極的な取り組みがみられる。</p>
光岡	<p>光岡公民館の基本理念である「心豊かな活力ある人づくりまちづくり」推進のため、地域の方々との密接な繋がりを大切にし、地域住民が主体的に運営に関わることで、生涯学習社会における地域の教育機関としての役割と、地域の人々の交流の場、人づくり・まちづくり活動の拠点としての役割を果たしていきます。</p> <p>また、日田市教育行政方針及び事業団の目的に沿うよう、幼児期から高齢期まで、教育、文化に関する各種事業と、社会環境の変化に伴う様々な課題に対し自ら関わりながら、ともに学び・ともに集い・ともに結び合う環境づくりを推進し、地域の皆で力を合わせることのできる公民館運営に努めます。</p>	<p>あいさつを心掛け、利用者の皆さんに気持ち良く使ってもらえるよう清掃などにも気を配り、とりわけ駐車場は公民館の顔との認識で落ち葉清掃には配慮した。そして光岡地区住民の交流と学習の場としてなるよう幅広い講座の展開を図り、利用増を目指した。利用者の方に対して不快な思いをさせない対応を今後も心がけていきたい。</p>	<p>主催事業ばかりをお伝えするのでは、読みものとしての魅力に欠けるのではないかと思い、必ず地域情報等を掲載し、手に取ってもらえる広報づくりを行っている。地域情報の収集に苦慮しあもしろい情報や必要な情報をお届けできたのか、反省すべきところが残る。</p>	<p>主催講座については、計画どおり遂行できた。ヒカリっ子塾は定員超過の申込みがあり断らざるえないほど希望者が集ましたが、バスでの乗車定員からしてこれ以上の受け入れは難しい。</p> <p>一方で、女性セミナーや老人大学では定員を割り込んだ。女性セミナーにおいては新規申込がなかったため、善後策を講じる必要がある。</p>	<p>光岡公民館運営基本理念の「心豊かな活力ある人づくりまちづくり」の達成と「地域に密着し、地区民の利用しやすい公民館」を目指し、多岐に渡る事業展開を行っていて、人口の多い大規模公民館としての役割を果たせていると思われる。今後も既存事業の継続を行って、より地域に密着した公民館運営を目指す。</p>	<p>地域の人々の交流の場、人づくりまちづくり活動の拠点としての役割を今後とも継続発展させていく必要がある。</p>

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
朝日	大きく変化する社会情勢の中で青空地区の住民が求めていることが何かを調査し、地域の方が求めている教育事業を展開する。中心に子どもをおき、地域がつながりをもって「人が育ち・人がつながり」明るく元気な青空地区を作るために公民館事業を企画・展開する。	来館される方への挨拶、お見送りを常に心がけ、気持ち良くご利用いただこうと考えている。利用者数は減少であるが、平成28年度はふるさとまつり開催年だったこと、また平成29年度に自主学習教室の休止があったためである。更に喜ばれる公民館となるよう引き続き努力していきたい。	班回覧の公民館だよりはカラー印刷、全戸配布の回は決まったカラー用紙を利用し、目を通していただけるよう工夫を行っている。公民館活動をはじめ地域行事も積極的に掲載することで、情報発信基地として各種お知らせができるよう努力する。	成人セミナー等の講座などにより、少しづつではあるが、子育て世代など今まで公民館に来られていなかつた方にも活動に参加していただくことができた。通年の講座については、今後も積極的に新しい取り組みを増やしていく。	自治会や小学校、保育園や地区の各種団体の連携し、講座開催の折には多くの方にご参加いただいている。しかし、現在目指す「地域の寄り合い所」としては、まだまだ講座の開催のない時には、気軽に公民館を訪れる方が少ない。ちょっと寄つてみたくなる開かれた公民館となるよう、より一層の努力を心がける。	歴史研究会が製本化でき、喜んでいます。
三花	「夢を持ち人と地域が元気なまちづくり」三花地区は、本市の北部玄関に位置し、中津市山国町と隣接している。大石峠を分水嶺として、筑後川の支線「花月川」の源流地で、地域の中心地には国道212号線が南北に通り、沿線や周辺に集落・居住地が形成されている。近年、特に県北地域との物流が盛んで、現在、国道拡幅工事や高規格道路の建設が進み、地域が大きく変わろうとしている。 また、三花地区でも他地区同様、少子高齢化や人口減少が進み、まちづくり・地域づくり・人づくりが大きな課題となっている。そのような中、地域の特色を活かした事業や地域の伝統文化を活かした取組が積極的に行われている。 今後とも、地区公民館が地域社会の拠点として、自治公民館との連携を図り、地区公民館の役割や機能を最大限に發揮し、地区に住む方が「夢を持ち人と地域が元気なまち」となるよう努めてまいります。	29年度は、自然災害による事業中止に伴い利用者が減となっている。その他の主催事業、特に講演会等は広報車での呼びかけや自治会長を通して周知を図り、多くの方に御来館頂いた。 しかし、自主学習教室では高齢化の影響もあり、参加者が減少傾向にあるため参加者増の取組みが必要と考えている。	公民館を利用している方は限られた方であり、地域の皆さんと公民館を繋ぐには、公報活動は有効な手段である。従い、魅力ある紙面づくりが求められているため、参加者のコメントを入れることで、紙面の魅力アップを図った。今後も、自治会などの協力を得ながら、魅力ある広報紙・ホームページを作りに努めてまいります。	九州北部豪雨災害及び台風の影響で中止とした事業もあるが、他の事業は予定通り実施することができました。そして、各種事業や活動を通して、それぞれの事業目的を達成することにより成果をあげることができた。 今後も主催する事業がより住民の皆さんに信頼・支持される事業として継続・定着できるよう、PDCAサイクルにより、内容の改善を図り積極的に各種事業に取組んでまいります。	三花公民館の取組は、社会教育は勿論のこと、地域振興につながる取組みを積極的に推進している。現在、少子高齢化・人口減少が進む中、住民同士の希薄化が懸念される中、公民館活動が地域活性化の一役を担っていると考えている。 特徴的な事業として、「すずめの学校」・「花いっぱい運動」は地域課題に対応した取組といえる。 また、青少年事業「平成三花咸宜園」は、キャンプ等の屋外活動を通して、自然と触れ合い、自然を守り、育てる重要性など、次代を担う子供達の育成に努めるとともに、自信・やる気、そして感謝すること等多くの事を学んでもらった。 このような取組みや活動等を通して、地域に住む多くの皆さんが、夢や希望・目標に向かって楽しく達成できるような、確かな歩みとなるように、これからも公民館がその責務と機能を最大限に発揮し、基本目標である「夢を持ち人と地域が元気なまちづくり」の拠点としての役割を果たしてまいります。	目的・目標を視点において、各種事業が継続的に展開され、地区民にも定着している。 継続は力であり、今後とも地域の状況に応じた地域活性化に繋がる事業を展開し、成果を出してほしい。

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
西有田	日田市では、一般財団法人 日田市公民館運営事業団が設立され、平成23年度より地区公民館の指定管理者として日田市と契約し、公民館の運営を行なっています。のことから、公民館事業は、定款に定められている事業団の目的(第3条)及び事業(第5条)、並びに日田市公民館等の管理運営に関する協定書及び同仕様書に基づき、地域の特色を生かした計画を作成していきます。西有田公民館は、「親しみやすく役に立つ公民館」を念頭に、地域に密着し、地域住民が積極的に参画できる公民館運営を行ない、地域住民によるまちづくりの拠点となれるよう努めます。	・「親しみやすく役に立つ公民館」を念頭において事業を推進してきたため、自主学習教室は参加者が増加した。しかし、公民館主催事業では、陸上競技場の改修工事や自然災害により計画的に事業が行えなかつたため、事業数の減により参加者が減りました。	・毎月1回の公民館だよりは発行している。また毎月の発行に伴い毎月1回の公民館だよりのホームページへのUPは、行なっている。本年度は、ブログの更新が減じたが。来年度に向け改善してもらいたい。	主催事業数を増やすのはなかなか厳しい。したがって参加者のアンケートや公民館職員の反省のもと質の高い事業を行わなければならない。講座内容によって人数の増加もしくは現状維持のものがある。	徐々にではあるが、主催事業参加者は、「楽しい」「役に立つ」という意識から参加意識が高まっている。青少年学習のわんぱく教室、有田陸上教室では、定員を上回る申し込みがあったが、陸上競技場の改修で練習ができなく残念であった。西有田まつりでは、初めてグラウンドにステージを設け芸能発表と町内等の催しが一体となり多くの方から好評を得ることができた。また、西有田の歴史を学ぶ会では、「西有田誌」が完成したことにより、歴史・文化探訪ツアにつながり好評であった。にこにこ学級(認知症予防)は、和気あいあいと活動に参加している。また、センターも意欲的に取り組んでいる。	今まで通りでよい。
東有田	(基本理念) 思いやりの 心あふれる人づくり地域づくり (運営方針) 地域の皆さんと力を合わせ、引き続き地域に根ざした「学び」の場の提供に取り組むとともに、地域の活性化を目指した地域づくりにも積極的に取り組んでいく。	29年度は「ふるさとまつり」の未実施、災害等により一部中止等により、若干の利用者数の減少があつたが、これらを勘案しても多くの方が公民館を利用してくれたものと思われる。	29年度は「公民館だより」は計画とおり発行し、HPの更新は大幅に増加し、効果的に広報活動ができたものと思われる。	28年度実施の「ロゴマーク作成事業」や「ガイドマップ作成事業」等が終了し、主催事業・実施回数は減少したものの、中身の濃い事業が実施出来たものと思われる。	29年度は、災害による一部事業の中止、主催事業の縮小等による実施回数・参加者数の減少がみられるが、全体を通して、ほぼ計画通りに実施することが出来た。	計画にもとづき事業を推進してきたところである。 しかし既存の事業でマンネリ感のものもあり、新たな発想や課題を模索する必要がある。
小野	小野公民館では、生涯学習の充実と地域及び各種団体との連携を図り、地域住民の相互ふれあいを深めながら健康で明るい生活の実現と豊かなまちづくりをめざし、次の運営方針を定めます。	29年度は7月の豪雨災害の影響でふるさと祭りの中止、7、8月の事業を中止、自主学習教室の休会等により利用者数が減少した。今後は地道に新規受講生の開拓及び新規自主教室の開催等により利用者増を図っていきたい。	広報の発行は予定どおりであったが、ホームページの更新が激減した。来年度は公民館行事・地域の情報を随時発信していきたい。	29年度は7月の豪雨災害の影響でふるさと祭りの中止、7、8月の事業を中止したため、事業数を予定通り開催できなかつた。	豪雨災害により、これまで以上に世帯・人口減が進み、よって利用者の減少も顕著にあらわれているため、公民館活動が地域に根ざした学習の場としてより地域の実情に即した学習に取り組み更なる発展に取り組みたい。	住民主体の公民館運営の努め、地域のニーズを把握し、新規事業にも取り組み、評価できる。

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
大鶴	日田市大鶴公民館は、日田市並びに大鶴地区に密着し地区民に開かれ、多くの地区民が利用しやすい公民館を目指して、各種の事業を推進することによって、定款に定めるところの「市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、もって市民の生涯学習活動の振興、市民の参加のまちづくりの促進に寄与」していくことを運営基本方針とし、地域の社会教育施設としての機能を十分に發揮できるように努め、「明日の日田を築く心豊かな人づくり」を行っていきます。	7月5日の九州北部豪雨で、7月・8月の大鶴公民館は避難所として開設し、本来の公民館利用はほぼできない状態であり、また上記の利用者数には反映していない。ちなみに7月・8月の避難者は延べ520世帯1,104名であった。しかし、年間の主催事業は、一昨年以上開催するなど災害復興事業等に取り組んだ。	公民館での行事・学習のお知らせ・報告以外に大鶴振興協議会のお知らせをはじめ地域のイベント・地域の声等として掲載するよう努力している。	一昨年度以上に、主催事業を開催できたことは評価できる。	大鶴地区は、昨年7月甚大な災害にあり、大鶴公民館は7・8月は避難所になり、主催事業は、2か月全く開催できなかったが、9月以降で年度の開催予定を実施し、一昨年度以上に開催数になり、地域住民に災害復興への元気を取り戻すことに努めることができた。	年間事業計画に沿って確実に実施している。さらに、子どもから大人までのニーズの把握に努めて、新規事業に反映させていく。
夜明	日田市教育行政基本方針に基づき、子どもから高齢者までの多様な学習要求に対応した魅力ある学習機会の提供と、地区住民の学習意欲を促進します。また、夜明は小規模ですが、ふるさとを愛する心と元気に満ちた地区です。そういうた夜明の活力を活かし、家庭・学校・地域が一体となって、今以上に誇れる「ふるさと夜明」を住民自らの手で作り上げられる様な取り組みを、地域の社会教育関係団体等と連携・協力し推進します。	H29年1月より夜明交流センターの2階ににこにこ保育園が入り、保育園関係の利用及び来館者が増えている。	夜明の出来事を積極的に載せ、より多くの人に見やすく、読みやすい紙面を心がける。	年々パソコン教室の参加者が減少傾向にあり、今年度に至っては全世帯に募集を掛けたが、応募者がいなかつた。内容の見直しが必要であると考えている。また、交流センターとなった公民館を利用しようという地区住民の意欲が、出でている。より良い地域づくりに公民館が主体的に携われるよう、地域の方や団体と共に取り組んで行きたい。	昨年同様、暖かい雰囲気作りを心がけてきたので、気軽に公民館に来館してくれる方が多くなつた。7月に北部九州豪雨災害があり、公民館が避難所となり事業の開催が出来ないこともあったが、下半期に予定通り開催することが出来た。目標であった、人権学習および寿大学を各町内で開催することが出来た。高齢者学習から青少年学習まで充実した内容で事業が行えた。今後も、夜明地区のニーズにあった内容の事業を進めていく。	公民館と夜明の地域が一体となった活力あるまちづくりを行ってほしい

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
五和	公民館は社会教育法に位置づけられた公的機関である。社会教育法、第5章第20条に、「公民館は、市町村その他の一定区域内の住民のために、実際生活に即した教育・学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の…社会福祉の増進に寄与することを目的とする」とある。当五和公民館も、この目的達成にむけて、青少年の健全育成、成人高齢者の生涯学習、人権啓発・家庭教育の充実を図り、五和地区全体の地域活性化に向けて各種事業を推進していきたい。	来館者へモニタリング実施(利用者アンケート)をすすめ、利用状況のチェックをおこなった。更に地区の方が利用しやすい公民館となるようにアンケートを有効活用し利用状況を改善したい。	広報をA3サイズのカラーとして3年目が終わり、費用対効果を考慮し、白黒印刷へ戻すことで運営委員会にて了承を得て可能な限りでカラー印刷とした。来期も今年度同様にポイントでカラー印刷を使用し、効果的な広報したい	29年度は新規事業として、成人学習の「成人セミナー」、まちづくりは振興事業の「ふるさとネットワーク」を立ち上げた。後者においては、五和地区の23の団体の代表者会議を開催し、情報交換を通して、課題を共有し、地域の活性化に少しほとんど貢献できたと考える。	主催事業、共催事業、自主学習教室と利用者数が多く内容も室内でのいろんな分野にわたる研修、屋外での体験活動など充実した活動が出来たと思われる。課題として利用者に偏りがあり、今年度は地域全体の利用者の拡充に向け工夫・改善に努めたい。すべての事業において地域の活性化、生涯学習の推進に取り組んでいきたい	地区住民のより豊かな生活の向上、及び地域活性化に向けた取り組みは素晴らしいと思う。
前津江	～<ま>学び <え>エンジョイ(楽しむ) <つ>集う <え>笑顔あふれる公民館 ～をスローガンに掲げ、「楽しく学べる公民館」「地域の拠点となる公民館」をめざし事業を展開していく。	社会福祉協議会の事業等も開催されている関係で、貸館の回数・利用者数が若干増えたが、主催事業、自主学習教室参加人数が減少した。	計画的に広報を発行でき、主催事業を始め、地域情報、イベント告知など積極的に掲載できた。	青少年事業では地域資源を活かした講座を取り入れ児童らの郷土愛を育む取り組みができた。また世代間交流事業も取り入れた。成人事業のまえつえセミナーでは会員自ら積極的にまちづくりに取り組む姿勢が見られた。女性セミナーは地域のニーズを把握することができなかつた。	広報活動やホームページでの情報掲載、地域住民のニーズに応じた講座の開催が達成できたものとできなかつたものがあった。集落が点在しているので中央に集客することが難しく、集落に出向いての講座の取り組みが必要であるが、思うほど集落での講座開催が実現できなかつたので、来年度は積極的に地域の人と調整しながら学習機会を提供していきたい。	まえつえのスローガンに即した運営が行われている。

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
中津江	中津江村は大分県高齢化率No.1であり、合併後10年で約30%の人口が減少しています。さらに10年後には人口が半減することが予想されています。従つて当館は町中の公民館とは違った取り組みが必要とされています。具体的には①地域の活性を図るため、「まちづくり事業」を最優先としていること。②子どもがいない地区もあることから、子どもと高齢者の世代間交流事業の機会を多くしていること。③中津江の美しい自然を生かした自然体感活動(農業体験を含む)を各教室の中に積極的に取り組むこと等を通して、中津江の元気発信基地として地元の方々に愛される公民館になることを運営の基本とします。	主催事業、自主学習教室、貸館それぞれ増えた。	毎月発行の「公民館だより」をリニューアルし、事業の紹介に加えて地域情報の掲載に努めたので掲載記事については増加となったが、ホームページ更新回数は減少した。	今年度から公民館教室発表会でのバザー券代金を収入に上げている。各成入学級と高齢者学級共催での講座実施が何回かあり、独自メニューでの実施が少なくなってしまった。	重点項目の「まちづくり事業 地域を考える会」内において注力していた各団体の立上げも終了し、今後は活動支援にシフトしていく。 前年度は地震があり、事業実施に大きな影響があったが今年度はほぼ計画通りの事業実施ができ、以前の状態に戻すことができた。 もう一つの重点項目、「世代間交流」についても公民館の青少年事業や小学校、保育園との連携で多くの成果が残せたと考えている。 一方で、人権学習会を各自治会単位で実施する形が未だに作ることができないため、市の担当部署との連携を密にして改善していきたい。	中津江村の特徴を活かした事業として組んでいると思う。特に広範囲の中津江村に小学校1校で、子ども同士の遊び・つき合いが公民館の事業により拡大・提供されることは評価できる。
上津江	「地域の生活に根ざした事業」「住民の教養を高める事業」「地域の和をつくる事業」を推進するため関係団体との共催・連携を図り、誰もが気軽に参加し楽しく学べる学習の場を提供する事業づくりを進める。	利用者数が減少しているが、昨年度までの集計に夏祭り(約600名)、上津江ウォーキング(約150名)を住民組織事業としてカウントしていないためである。公民館利用者数は自主学習教室の増加等もあり実数は増加している。	館報はほぼ計画通りに発行ができた。	12月から2月の期間の厳冬期には事業を開催しても参加者が少ないため、できる限り11月までの期間に事業を行う計画を立てる。	地域社会の激変に伴い、求められる公民館像が変わることに対応しながら上津江にあった公民館事業をプログラムし実行していくことで住民の生きがいづくりに役立つ場とならなければならぬ。	少ない職員体制と有限な予算配分の中で、幅広い公民館活動の執行に上津江独自の初期の指標や目標を達成すべく強力に推進されている。

平成29年度の反省・評価

公民館	運営方針	反省			総合評価	運営委員会評価
		利用状況	広報活動	主催講座		
大山	「まちづくりの和・輪・環作りへ！」…大山公民館では大山町に暮らす住民が健康的に、精神的に豊かで穏やかな生活をおくることが出来るように、地域に根差し、地域の様々な活動の拠点となるよう公民館の運営にあたり、実践してまいります。地域の社会教育施設として、地域住民にとって「学びの場」「活動の場」「交流の場」となり、お互いに学び合い、ともに尊重し、手を取り合い連携し、人づくり・地域づくりの一助となるような公民館事業を推進していきます。	利用回数や人数は、それぞれ昨年度並みを維持した。施設面ではトイレの故障や冷暖房の不具合で、利用者に迷惑をかけることがあった。倉庫のエアコンを和室に移動し、改善を図ったが、まだ不十分である。	地域や学校の話題を多く取り入れる様に心掛けた。	主催事業参加者の固定化は長年の課題である。新しい参加者を集める工夫をしたい。	公民館として地域と深く関わることは事業の活性化と、住民の絆づくり、まちづくりにとって重要な要素となる。 これまで地域住民の方々や団体の方々、学校の子ども達とより良く関わるよう努めてきたが、今後もその関係を維持・発展させていくことで、公民館活動の充実を図りたい。	今まで特に高齢者に力を入れていたが、高齢者、若者、子どもにまちづくりの輪を広げ、活動の範囲が広がった。
天瀬	「輝こう！あまがせ・魅力あふれる公民館づくり」を基本方針に掲げ、地域の人が共に支えあい、安心・安全に暮らせる地域力の向上を目指し、「誰もがちょっと寄ってみたくなる・魅力溢れる・地域住民主役」の、天瀬公民館づくりに邁進します。	講座回数、施設利用者数ともに減少傾向にある。安定的な利用を目指すため、改善工夫を続けたい。	公民館だよりで不足している部分を、各種案内チラシを随時発行することで、お知らせ等の周知を図っている。また、ホームページとフェイスブックを連動させてPRの充実を図った。しかしながら、ホームページ更新回数の減少や地域情報等の発信が少なかつた。ネットによる情報発信を増やすとともに、地域情報を織り込みながら魅力ある広報活動に努めていきたい。	各講座内容に工夫をこらし、時代のニーズに合わせた内容を取り組んでいたものの、全体的に利用者数減になっている。今時代の変化に対応した内容を取り込み、積極的事業展開を行いながら、利用者の増につなげたい。	地域住民のニーズを把握し、既存事業のステップアップを進める利用者数の増加につなげたい。地域団体との連携を図りながら、地域の更なる活性化に向け、まちづくり事業に積極的に取り組む必要がある。	運営方針に対して、積極的な取り組みがみられる。